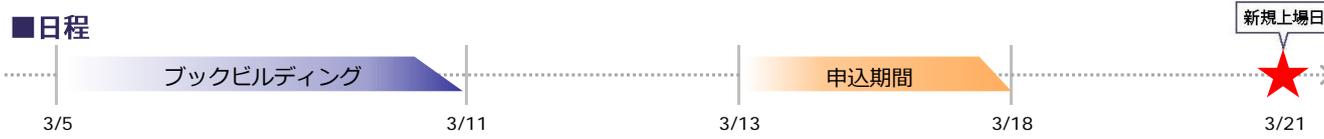


IPO銘柄 **パパネッツ (9388・福証Q-Board)**

コード	投資単位	公開株式数	仮条件（上限PER）	主幹事証券
9388	100株	公募：10.00万株 売出：10.00万株（OA3.00万株）	700円～740円 (5.5倍)	フィリップ証券

**管理会社サポート事業、インテリア・トータルサポート事業を展開**

■事業内容

管理会社サポート事業、インテリア・トータルサポート事業を展開。管理会社サポート事業では、不動産管理会社のサポートを行う。不動産管理会社の賃貸業務は仲介、顧客対応・契約、入居者対応、建物の定期巡回、清掃、メンテナンス、報告書作成など多岐に渡る。このうち、定期巡回から報告書作成についてはノンコア業務にあたり外注可能で、同事業ではこれらのノンコア業務の代行を行う。インテリア・トータルサポート事業はハウスメーカーのノンコア業務として、インテリアに関する業務を代行する。インテリアの配送は同社の持つ全国の運送業者のネットワークを活用し、全国どこでもツーマン配送による迅速で安心・安全な家具配送を行う。独自の家具・インテリアも企画・製造し、国内のほか、マレーシア、中国、ベトナムの提携工場と協力して、コストを抑えながら高級ホテルの家具製造まで展開している。御用聴き事業の単一セグメント。

■特徴

コアバリューは「お困りごと解決」「DXによる効率化」「パートナーと共に」の3つ。今後は管理会社サポート事業において、まず建物定期巡回マーケットに注力し、顧客数、管理物件数のさらなる増加を目指す。同事業を専門で手掛ける競合はほとんどなく、顧客の開拓余地は大きい。また、インテリア・トータルサポート事業はハウスメーカーと協力して家具販売イベントを開催し、顧客増を目指す。将来的には全国的に家具の販売から配送まで、すべてを支援できる体制の構築に取り組んでいく。

アナリストコメント

■定量分析

25年2月期の非連結経常利益は前期比3.2%減の3億3,000万円を計画する。インテリア・トータルサポート事業が伸びる見通しだが、販売管理費などの費用増、上場費用負担などがあって小幅減益となる見込み。

■定性分析

Tokyo PRO Marketから福証Q-BoardへのスライドIPOで、投資家の関心が高まりにくい。仮条件レンジが想定発行価格（960円）から大幅に引き下げられたことを受け、不人気イメージも強まってしまいそうだ。

■需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は1.7億円程度。地方新興市場への上場案件としては特段の軽量感はない。初値買い人気が高まりにくく、この規模でも需給面には不安が先行している。
(小泉 健太)

■類似企業

パパネッツ (9388・福証Q-Board)	予想PER 5.5倍 (仮条件上限)
長栄 (2993・スタンダード)	予想PER 5.0倍
スマサポ (9342・グロース)	予想PER 19.3倍

■引受証券

フィリップ証券、松井証券、SBI証券、アイザワ証券、東洋証券、あかつき証券、Jトラストグローバル証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
23年2月期(実績)	4,007	10.4	294	21.1	202	28.8	117.3	7.00
24年2月期(実績)	4,491	12.1	341	16.2	235	16.2	137.2	20.00
25年2月期(会社予想)	5,004	11.4	330	▲3.2	215	▲8.5	134.9	未定

※25年2月に株式分割(1株→10株)を実施。23年2月期および24年2月期のEPSと配当金は遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
23年2月期	172,500	2,091	950	50	550.8	45.4	23.7
24年2月期	172,500	2,129	1,048	50	657.2	49.2	23.5

※23年2月期および24年2月期のBPSは遡及修正

大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	(株)花明	55,000	34.48
2	中本 久富	31,900	20.00
3	伊藤 裕昭	14,500	9.09
4	二田 泰久	13,300	8.34
5	宮崎 恵子	12,100	7.59
6	早坂 貴幸	10,300	6.46
6	柳澤 謙介	10,300	6.46
8	松本寝具(株)	2,800	1.76
9	山内(株)	2,400	1.50
9	(株)RightArmサービス	2,400	1.50

経営陣

役職	氏名
代表取締役 社長	伊藤 裕昭
専務取締役 事業統括本部長	二田 泰久
常務取締役 管理本部長 兼 管理部長	宮崎 恵子
取締役 管理本部 総務部長	柳澤 謙介
取締役 西日本事業部長	早坂 貴幸
取締役 経営企画室長	関口 義之
取締役(非常勤)	武田 茂
取締役(非常勤)	田谷 一成
監査役(常勤)	長池 知己
監査役(非常勤)	澤田 雪児
監査役(非常勤)	横塚 章

ウェルスアドバイザーIPOレポートの読み方

特徴

ウェルスアドバイザーIPO（※1）レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、ウェルスアドバイザーが位置する中立的な第三者としての立場からIPOに関する情報を提供いたします。ブックビルディング（※2）が始まる前にレポートを提供することにより、IPOへの参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。ウェルスアドバイザーIPOレポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間などIPO日程のほか、ウェルスアドバイザーの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

- ※1 IPO (Initial Public Offering) : 新規株式公開。
- ※2 ブックビルディング: 引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げてPERを併記いたします。PERの水準は初値の参考指標として有効です。

本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、ウエルスアドバイザー株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はウエルスアドバイザー株式会社に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・SBI証券が保有する株式等や主幹事担当会社の重要な開示事項（利益相反関係等）についてはSBI証券WEBサイト（http://search.sbisecc.co.jp/v2/popwin/info/home/pop690_kajji.html）をご確認ください。または、カスタマーサービスセンター（0120-104-214（携帯電話・PHSからは03-5562-7530））までお問い合わせください。
- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社SBI証券 金融商品取引業者 登録番号：関東財務局長（金商）第44号 加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会 一般社団法人第二種金融商品取引業協会
